

本日ここに、平成30年6月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には、時節柄御多用にもかかわらず、御出席をいただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、首都圏中央連絡自動車道の最後の未開通区間であります松尾横芝インターチェンジと大栄ジャンクション間の工事が本格的にスタートしました。今後、この区間が開通することにより、地域の活性化やくらしの安全の確保など、様々な役割を果たしてくれることに期待しているところでございます。

今年、成田空港が開港して40年の記念すべき年であります。当町は成田空港周辺自治体として、今後も成田空港と共に歩み、機能強化に関する地域振興策に対して、早急に取り組んでいかなければならないと考えております。

このように、当町を取り巻く環境が大きく変化したことから、今後とも議会と執行部が一体となって対応していきたいと考えますので、議員の皆様には引き続き御理解、御協力をお願い申し上げます。

それでは、現在の町の動き等諸般の報告を申し上げます。

はじめに、5月末日をもって出納を閉鎖いたしました平成29年度の各会計の現時点での決算概要について、御報告申し上げます。

### 【一般会計】

はじめに、一般会計の決算見込みについてであります。歳入総額は103億2,317万円、歳出総額は99億1,413万円で、形式収支では4億904万円の黒字となる見込みです。このうち、繰越明許費としての今年度への繰越財源449万円を差し引いた4億455万円余りが実質的な剰余金として今年度への繰越金となると見込んでいます。

また、平成29年度の町債借入額は、合併特例債と臨時財政対策債を中心に6億4,610万円となる見込みであります。

一方、一般会計に属する基金残高は38億8,306万円となる見込みで、主なものは財政調整基金23億3,008万円、公共施設総合管理基金6億2,919万円、地域振興基金2億2,598万円となっています。

### 【国民健康保険特別会計】

続いて、国民健康保険特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は37億9,833万円、歳出総額は35億7,869万円で、形式収支では2億1,964万円程度が今年度へ繰越しとなる見込みであります。

#### 【後期高齢者医療特別会計】

次に、後期高齢者医療特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は2億5,667万円、歳出総額は2億5,505万円で、形式収支では162万円程度が今年度へ繰越しとなる見込みであります。

#### 【介護保険特別会計】

続いて、介護保険特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は23億4,411万円、歳出総額は21億2,364万円で、形式収支では2億2,047万円程度が今年度へ繰越しとなる見込みであります。

#### 【農業集落排水事業特別会計】

次に、農業集落排水事業特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は6,449万円、歳出総額は6,276万円で、形式収支では173万円程度が今年度へ繰越しとなる見込みであります。

#### 【食肉センター特別会計】

続いて、東陽食肉センター特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は2億3,264万円、歳出総額は1億8,146万円で、形式収支では5,118万円程度が今年度へ繰越しとなる見込みであります。

#### 【東陽病院事業会計】

次に、東陽病院事業会計の決算見込みについてであります。患者数につきましては、入院が延べ2万4,651人、病床利用率は67.5パーセントで、前年度と比較しますと1,228人、病床利用率で3.3ポイントの増となりました。外来については、前年度に比べ僅かではありますが93人減少し、延べ3万9,461人でありました。

続いて、収支状況についてであります。病院運営に係る収益的収入は13億9,981万円で、収益的支出は14億7,255万円で、収支差引きでは7,274万円の赤字となりました。

次に、資本的収入は1億4,228万円で、デジタルX線テレビシステム導入を主とした資本的支出は2億5,705万円となり、収支差引きで不足する1億1,477万円は過年度分損益勘定留保資金で補填することといたしました。

収益的収支につきましては、事業収益は入院及び外来とも増収となりましたが、事業費用においても、看護師等医療職の増員による人件費の増のほか、前年度導入した電子カルテシステムの減価償却費や過年度分貯蔵品の除却費などもあり、平成29年度収支は前年度とほぼ同額となりました。

以上、平成29年度の各会計の決算見込みにつきまして、現時点での概要を申し述べさせていただきました。

続きまして、平成30年度の主な事業のうち、本議会で改めて御報告申し上げる必要のある事業等について、述べさせていただきます。

### 【企画財政課】

はじめに、横芝駅前情報交流拠点整備事業についてであります。昨年から建設を進めてまいりました横芝光町横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」が4月27日にオープンいたしました。これもひとえに、町議会をはじめ町民の皆様、並びに「ヨリドコロ」の設計、建築に関わられた関係各位の御理解と御協力のたまものと深く感謝申し上げます。

「ヨリドコロ」の整備にあたっては、ユニバーサルデザインへの配慮はもとより、狭い敷地の中で来場される皆様に愛され親しまれる施設となるよう、意匠デザインには特にこだわり、町の玄関口にふさわしいシンボルとなる施設ができたと思っております。

共用開始後、約1か月余りが経過いたしました。幅広い年齢層のお客様に利用され、大変喜ばれていると伺っております。

施設の管理運営をお引き受けいただきました横芝光町観光まちづくり協会の皆様には、観光案内をはじめ、町の魅力発信や移住定住のサポートなど、「ヨリドコロ」の機能を十分に活用いただき、ここに生まれた子供たちが将来にわたって住み続けたい、町を訪れた方は、ここに住みたいと思えるようなサービスを、行政と二人三脚で進めていただけるよう期待しております。

次に、成田空港の更なる機能強化についてであります。3月12日の議会議員全員協議会での議論を受けまして、3月13日に開催されました

「成田空港に関する四者協議会」において、「成田空港の更なる機能強化」について合意をいたしました。

これは、当町の置かれた状況を総合的に判断し、町議会の後押しをいただいた中で、空港機能強化の機会に乗り遅れることなく、町の発展に向けた取組を行っていかうと決断した結果でございます。

航空機騒音につきましては、なお町民に不安の声があるのも事実でございます。今後も機能強化によるマイナスの影響を最大限軽減するとともに、プラスの影響を極大化すべく全力を傾注する覚悟でございますので、議員の皆様には引き続き御理解、御協力をお願い申し上げます。

### 【環境防災課】

続いて、環境関係事業についてであります。5月27日の日曜日に行いました「町内一日清掃」は、大変多くの町民の皆様にご協力いただき、事故もなく無事に実施することができました。

ポイ捨てごみや不法投棄物が回収され、町内の環境美化推進が図れたものと認識しております。

また、6月10日の日曜日には「栗山川周辺環境ボランティア」活動として、町民の皆様、各種団体や事業所の参加をいただき、堤防の草刈作業やポイ捨てごみの回収作業を予定しております。

今後も町のシンボルである「栗山川」をはじめ、町内の環境美化を図るため、町民の皆様とともに協働のまちづくりを推進してまいりたいと考えておりますので、御理解、御協力をお願い申し上げます。

### 【産業振興課】

続いて、農業関係事業についてであります。今年度、水稻病虫害防除事業補助金の見直しを行いました。内容といたしましては、国による主食用米の生産数量目標の配分が廃止されたことに伴い、交付対象者を生産調整目標達成者から農業再生協議会の示す生産数量目安以内の主食用米生産者に変更しました。

また、対象薬剤の区分を無くし、粒剤や乳剤などの薬剤の型を限定せずに10アールあたり500円を限度に補助することで、幅広く支援できるよう制度の見直しを図ったものであります。

次に、夏期観光事業についてであります。7月1日の日曜日には「海岸クリーン大作戦」として町民の皆様や、ボランティア関係団体、町内事業所

等に呼びかけ、海岸清掃を予定しております。町の観光資源である屋形海岸及び木戸浜海岸の清掃を行い、海岸美化に取り組んでまいりますので、御協力をお願い申し上げます。

しかしながら、両海岸の海流調査を4月に1回、5月に2回実施した結果、木戸浜海岸につきましては、海底の地形や波の状況により、離岸流の発生する可能性が高く、海水浴場としては安全確保が困難であるため、非常に残念ではありますが、今年も開設を断念いたしました。

なお、屋形海岸につきましては、7月14日から8月19日までの37日間、海水浴場を開設する予定としております。

以上、各会計の決算見込み及び現在の各種事業の進捗状況等について、申し述べさせていただきました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。